

# 「歯科におけるX線撮影は何のため？」

## ～パノラマX線写真編～



歯科では、X線写真を撮影する機会が多々あります。何のために撮影しているのかご存じですか？  
歯科で撮影するX線写真はその撮影方法によって、何種類もあり、それぞれ特性があります。今回は  
初診時に撮影されることが多い、パノラマX線写真について解説します。

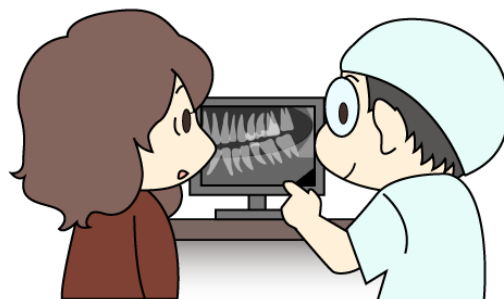
### パノラマX線写真とはどのようなもの？

あごの骨、歯、鼻の骨の一部など、広範囲を撮影することができます。そのため、口腔の全体像  
を把握することができます。こんなかんじの写真です。



### パノラマX線写真からわかること

- 歯の位置、生えている方向、歯冠の形態、歯根の形態
- 歯周病の進行度合い
- むし歯の有無
- 金属等で修復されている状況
- 歯の生えかわりの状況
- 先天性欠如歯や過剰歯の有無
- 顎の関節の状態
- 骨のなかにできた病変（嚢胞・腫瘍など）



歯科のパノラマX線撮影は被ばく量が比較的少なく、他の部分が被爆しないように防護  
衣も着用するので安全ですが、妊娠している方、妊娠の可能性のある方は歯科医と撮影方法  
や撮影時期を相談しましょう。